

開催日程：2025 年 7 月 16 日 (水) 10:00 ～ 19:00

参加登録：rok.auto/4550hK9

製造業の未来を拓く～日本のものづくりをより強くする生産の革新と効率を融合

今年は、「製造業の未来を拓く～日本のものづくりをより強くする生産の革新と効率を融合」をテーマに、急変する事業環境への対応をシンプルに実現する DX テクノロジーをご紹介します。

ROKLive Japan は、毎年恒例の当社主催イベントです。昨年と同様に、今年もお客様やパートナーの皆様に直接お会いできることを心よりうれしく思います。

ROKLive Japan では、基調講演、パネルディスカッション、ユーザによる事例紹介、製品デモ展示など、盛りだくさんのプログラムをご用意しています。私たちもパートナー企業と協力し、お客様をお迎えできることを楽しみにしています。

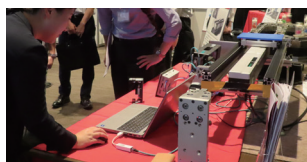
ROKLIVE JAPAN 2025 開催概要

- 開催日程：** 2025 年 7 月 16 日 (水)
時間： 10:00 ～ 19:00 ※途中入室・退場は自由です。
会場： 赤坂インターシティコンファレンス 4 階
参加費： 無料 (事前登録制)
登録締切： 2025 年 7 月 14 日 (月) 23:59
対象： 設計部門全般・生産管理・生産技術・品質保証・DX 推進・IT 推進・業務改革部門の責任者の方およびご担当者様



基調講演

市場での攻防双方に寄与する DX というテーマで、製造業における有数の機関や団体、インフルエンサーにご講演いただきます。



各種製品の動的展示

ご来場の方の理解を深めていただくための、実製品やソリューションの動的展示をご覧ください。



ユーザ講演

基調講演の内容を実社会で展開する企業例として、各企業における DX の適用 (または考察) 背景とその状況についてご講演いただきます。



パートナー / 弊社のセッション

DX を基盤技術で支えるパートナーおよび弊社より、ユーザ課題に対する DX 提供実績、各種近年技術によるソリューションをご説明いたします。



懇親会

ご講演者様、ご参加者様一同による親睦会を開催します。
(講演会終了後に夕方開催)

主催：ロックウェルオートメーション ジャパン株式会社

後援：アメリカ大使館 商務部

イベントの詳細と申し込みはこちらから:

<https://www.rockwellautomation.com/ja-jp/events/roklive-japan-2025.html>



プログラム

※ プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

	通路	Amphitheater	Green	Air	401 ルーム	402 ルーム	404 ルーム
10:00 ～11:35	デモ展示		デモ展示	基調講演 「オープニングリマークス」 アメリカ合衆国大使館 商務部 上席商務官 マイケル・ミドルトン 様 「ご挨拶と未来の製造」代表取締役社長 矢田 智巳 「製造業の未来を拓く ～ 日本のものづくりをより強くする生産の革新と効率を融合」 アジア太平洋地域社長 スコット・ワールドリッジ (通訳あり) 早稲田大学教授 尾形 哲也 様 東京大学名誉教授 佐藤 知正 様			
11:35 ～11:50	移動・デモ見学						
11:50 ～12:30	デモ展示	ランチョン講演 富士ソフト株式会社	デモ展示	ランチョン講演 シスコシステムズ合同会社	ランチョン講演 ベンギンソリューションズ 株式会社		
12:30 ～12:45	移動・デモ見学						
12:45 ～13:10		安全計装(SIS)講演 東京電制工業株式会社 & 株式会社守谷商会 + 高松 典彦			ロックウェル講演・未来編 「スマート工場の未来」 (吉田 高志)	ロックウェル講演 「『どう進めればいいのか?』が一番の 壁。OT セキュリティ対策の課題と 本当の進め方」(浜田 剛史)	ロックウェル講演 「お客様自ら変化に対応できる製薬製造向け MES 及び周辺ソリューション」(藤澤 俊彦)
13:10 ～13:25	移動・デモ見学						
13:25 ～14:05				ユーザ講演 住友ゴム工業株式会社 伊部 剛 様			
14:05 ～14:20	移動・デモ見学						
14:20 ～14:45		PLEX + MES コラホ講演 NSW 株式会社 + 吉崎 哲郎			ロックウェル講演・未来編 「デジタルスレッドの未来」 (湊 則男)	ロックウェル講演 「えっ、AI がラダーを設計?..そんな 時代なんです」(富田 真司)	ロックウェル講演 「リニア搬送システムと自律型搬送ロボット AMR が叶えるスマート・ファクトリー物流の 最前線」(李 花子)
14:45 ～15:00	移動・デモ見学						
15:00 ～15:40				ユーザ講演 Daikin Tsingyan Advanced Technologies (ダイキン工業株式会社の化学事業) 冷 等等 様			
15:40 ～15:55	移動・デモ見学						
15:55 ～16:20		本質安全(防壁 HMI とタフレット・ モバイル端末) 株式会社ピーアンドエフ			ロックウェル講演・未来編 「デジタル・ツインの未来」 (高松 典彦)	ロックウェル講演 「製品画像認識 AI&設備監視 AI で実現する品質改善と予防保全」 (石川 鉄郎)	ロックウェル講演 「省人化・スマート製造のカギを握る！ PLC・モーション・安全制御等をつづにする 統合アーキテクチャとは?」(松山 昂彦)
16:20 ～16:35	移動・デモ見学						
16:35 ～17:15				「パネルディスカッション」 パネラー： ・東京理科大学 工学部情報工科学科員教授 松尾 祐一 教授 ・Biopharmaceutical Facility Engineering & Consulting 上根 祐 様 ・株式会社ジャムコ 河崎 正博 様 モデレーター：吉田 高志 司会：菅原 一雅			
17:15 ～19:00				カクテルパーティ			

1. 未来編：「スマート工場の未来」(吉田 高志)
今後の製造という事柄を見据えた時、より一層の生産性の向上や柔軟な各種設備の迅速立ち上げといった対応が急務となってきました。
一方で、製造現場では恒久的な人手不足や知見継承に悩まされ、前述のような対応を実施するには実数が足りないという現実と直面します。
これらを総じて解決に導く新たな原動力がデジタルの技術であり、今回は、その一端である SDA (Software Defined Automation)について触れます。
2. 未来編：「デジタルツインの未来」(高松 典彦)
203X 年、皆 VR ゴーグルをかけ、デジタルツイン仮想生産工場に入ります。
デジタルツインを活用した経営会議、デジタルツイン朝礼、定検段取り事前確認…、生産デジタルツインを活用した実生産活動があたりまえとなります。
3. 未来編：「デジタルスレッドの未来」(湊 則男)
OT・IT データをつなぎ、複数システムの間で埋もれていたデータを意思決定できる情報に変える全体最適に向けたデータ活用の将来の姿を提案します。
4. 「『どう進めればいいのか?』が一番の壁。OT セキュリティ対策の課題と本当の進め方」(浜田 剛史)
OT セキュリティ対策、やらないといけないのは分かっているけど、なかなか手を付けられていない。
そのような状況をどう打破するのか、明日から動き出せるような具体的なアプローチに触れながらご説明します。
5. 「省人化・スマート製造のカギを握る！PLC・モーション・安全制御等をつづにする統合アーキテクチャとは?」(松山 昂彦)
長年の進化を遂げたこのプラットフォームが、なぜ今、製造現場で求められているのか。
スマート製造の視点から、その価値と必要性をわかりやすくご紹介いたします。
6. 「お客様自ら変化に対応できる製薬製造向け MES 及び周辺ソリューション」(藤澤 俊彦)
製薬向け MES の FT PharmaSuite は、豊富な標準機能を持ちユーザによる設定が容易なため、変化に柔軟に対応が可能です。
本講演ではその特長と弊社の周辺ソリューションをご紹介します。
7. 「製品画像認識 AI & 設備監視 AI で実現する品質改善と予防保全」(石川 鉄郎)
モデル作成やデータ分析の課題でお悩みの企業様へ。専門知識がなくても活用できる、ノーコード対応の弊社 AI ソリューションを使って、品質改善と予防保全を効率的に実現する方法を紹介します。
8. 「リニア搬送システムと自律型搬送ロボット AMR が叶えるスマートファクトリー物流の最前線」(李 花子)
止まらない目付無人の物流で、リニア搬送システムと(AMR)自律型搬送ロボットが織りなす、充填・包装・搬送等工場内の生産性を飛躍的に向上させるソリューションをご紹介します。
9. 「えっ、AI がラダーを設計?..そんな時代なんです」(富田 真司)
PLC プログラム開発や HMI 設計をクラウド上で実現する FactoryTalk Design Hub を紹介します。チームの共同作業やリモートアクセスが可能となり、更に生成 AI も活用できます。

会場案内

デモ展示

- 愛電株式会社
- シスコシステムズ合同会社
- 富士ソフト株式会社
- 株式会社ピーアンドエフ
- NSW 株式会社
- ベンギンソリューションズ株式会社
- 株式会社守谷商会 & 東京電制工業株式会社
- アクセンチュア株式会社
- 株式会社日新システムズ & 株式会社 EMPRESS SOFTWARE JAPAN
- フォーネットジャパン合同会社
- 伊東電機株式会社
- 株式会社クマエンジニアリング
- 新星工業株式会社
- 株式会社テクノプロ テクノプロ・デザイン社

